

平成28年度NPO法人掛川市体育協会 表彰

生涯スポーツ功労賞(競技団体推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
鈴木 佳乃	掛川市剣道協会	指導者として10年にわたり多大な功績が認められる。また、各種大会において審判員を務め、普及発展に貢献する。技術、精神面の指導はもとより礼儀においての厳しい指導、若くして五段という高段位取得は他の模範である。
モリシマ シンリョウ 森島 眞隆	掛川市グラウンド・ゴルフ協会	掛川市グラウンド・ゴルフ協会員として、会計4年後、会長4年間務めている。(合計8年)規約の制定&組織の明確化に尽力され、協会運営の安定化と組織の拡大に努められている。(現会長として)
水野 好	掛川市インディアカ協会	インディアカの普及及び指導を、多年に亘り取り組み、協会の発展に寄与した。平成22年より当協会の副会長として運営に参加し、現在は会長を務めている。

自治区生涯スポーツ功労賞(自治区推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
杉山 和子	東山区	昭和53年より掛川コスモスに於いて永年選手(捕手)として活躍し、数々の全国大会出場をした。又、監督としても好成績を残した。その後50才以上(エルデスト)ドリームズふじっぴいのチームを設立し、監督としてチームをまとめ、優勝、準優勝、3位等々の優秀な成績を収めた。地域に元氣と希望を与えてくれている。
鈴木 知恵子	桜木地区	中学・高校とバレーボールに励み、社会人になってからは実業団バレー(東洋紡)に所属。桜木地区体育協会設立当初から事務局として一生懸命関わる(今年で30周年を迎える)。体育協会主催のトリムバレーやインディアカにはプレーヤーとして大活躍。また、桜木スポ少のバレーコーチとして3年間子供達を指導した。プレーヤーとしても地区スポーツ推進の縁の下の力持ちとしても、桜木にはなくてはならない大切な存在である。
大場 小夜子	和田岡地区	和田岡地区において、中高年の健康維持・増進、若者へのスポーツ推奨、地域の人々との交流拡大などを目的として、平成23年度から卓球を導入した。会場の確保や練習の準備等普及促進をめざして日々活躍をしている。卓球を通じて地域の絆づくりに多大な貢献をしている。
小川 喜久男	土方地区	平成21年から土方地区センター及び下土方区のスポーツ委員を務め、自治区主催ウォーキングの推進に寄与した。また、地区センタースポーツ委員として地区グラウンド・ゴルフを企画運営して自治区と地区センターの生涯スポーツ活動を定着させた。現在、まちづくり協議会の健康福祉副部長として、地域の健康保持にスポーツを活かした活動を行っている。

体育協会優秀選手賞(競技団体推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
木村 美結	掛川市陸上競技協会	平成28年8月20日(土)横浜市・日産スタジアムにて行われた「第32回全国小学生陸上競技交流大会」5年女子100m部門において、第4位(決勝タイム13秒88)の素晴らしい成績を収めた。

スポーツ少年団優秀指導者賞(団推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
内山 豊一	掛川剣道スポーツ少年団	指導者として26年余りにわたり多大な功績が認められる。技術・精神面の指導はもとより礼儀においての厳しい指導は子供たちの健全育成の模範である。また70歳にして六段取得への挑戦は、ほかの手本として特筆すべきものがある。

優秀選手賞(体協会長推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
袴田 弘子	掛川桔梗クラブ	第29回全国ラージボール卓球大会(日本卓球協会主催 2016年6月30日~7月3日)の混合ダブルス160部門(ペア合計160歳以上) 優勝。女子シングルス(年代別)3位。 第28回全国ラージボール卓球大会(2015年6月)女子シングルス(80~84歳の部) 優勝。 これまでに混合及び女子ダブルスも制し、全種目制覇を果たした。

特別有功賞(体協会長推薦)

氏名	所属団体	表彰理由
三木 つばき	全日本スキー連盟 PSA(アジアフロースノーボード協会)	2016年プロランキング3位(女子の部)・ルーキーオブザイヤー2015~2016 受賞 全日本スキージュニア選手権 小学生の部 第1位 岩手国体プレ種目スノーボードアルペン小学生の部 第1位(全体でも第2位) プロ第3戦ダイナランド PSL(ハラルスラローム)第3位 (3月中旬 岐阜県)
山本 篤	スズキ浜松AC	2008年北京パラリンピック銀メダリスト 2012年ロンドンパラリンピック日本陸上チームキャプテン 2016年リオパラリンピック 100m、走り幅跳、400mリレーに出場。400mリレーでは銅メダルを獲得した。(9/14時点)